
自己中心的な世界の行方

UTSUSEMI

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

自己中心的な世界の行方

【コード】

N0375Q

【作者名】

UTSUSEMI

【あらすじ】

僕だけが 生きています。

自分は自分しかわからないから
自分を必死に守ろうとします。

どれだけ相手を思っても
相手の心はわからない。

見えないものと理解できないものは
信じない主義なもので。

ありがとうという
綺麗な日本語認定されているこの単語だって
二通りあるのは、ご存じだろうか。

ありがとう。

感謝の意を表現する時に使う。

ありがとう。

嬉しくもないが相手の気持ちを尊重しようという
日本人独特の文化から来る言葉。

三歩下がってついてゆきます。

清く正しい大和撫子ですもの。

三歩下がって監視してます。

疑わしく浅はかな日本人ですもの。

例をあげたのは日本人。
僕は日本人以外の人間も
あんまり、ええ。

好きという感情は持ちません。
興味という感情はもちません。

僕は、僕だけにしか
興味がないんです。

僕は僕だけにしかわからないし
僕からしたら他の人間なんて
ロボットにしか見えません。

本当に感情を持っているのか。
本当に生きているのだろうか。

もしかしたら僕は実験台で
他の人間としているものは
ただの人形なのかもしれない。

人間というものは
どのような行動をとるのか。
調べられているのかもしれない。

そんな事を、考えています。

ですから僕は自分以外のものには
興味は持たないのです。

自己中心的な世界。

僕が、支配者であり。

僕だけが、生きている。

間違いは、ないですよ？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0375q/>

自己中心的な世界の行方

2011年1月13日07時59分発行